

原子力機構 燃料研究棟汚染事故に係る対応（日報）

○6月30日（金）掲載

6月29日（木） の実績	内 容
現場復旧対応	<p>○108号室の安全確保のための措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フード内の貯蔵容器を移動するための作業計画書を作成中です。</li> </ul> <p>○現場の除染</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛散したものを除去するための作業内容等を検討中です。</li> </ul>
原因究明対応	<p>○内容物の同定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貯蔵容器80個分の帳票類の履歴調査を継続中です。</li> </ul> <p>○破裂メカニズム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹脂製の袋にガスを注入したものが金属缶中で破裂する事象を模擬した実験を継続中です（非管理区域）。</li> <li>・放射線（アルファ線）を照射した樹脂が分解する事象を調べる試験を行い、重量測定及び密閉状態での内圧測定を継続中です。</li> <li>・樹脂へのヘリウム照射、ガンマ線照射試験の準備中です。</li> <li>・破裂が生じた要因を図式化したフォルトツリー解析図を作成中です。</li> </ul>
その他 (総点検・水平展開、 被ばく評価対応など)	<p>○核燃料物質の貯蔵等に係る総点検</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各拠点における総点検（貯蔵中の核燃料物質の管理状況、貯蔵容器等の取扱い作業に関する管理状況の確認等）を実施中です（6/15～）。</li> </ul> <p>○被ばく評価（バイオアッセイ協力、外部被ばく評価）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオアッセイ試料（便）の分析作業、外部被ばく線量の評価を継続中です。</li> </ul> <p>○外部対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力規制庁と定例面談を行いました。</li> </ul>